



あなたの未来に笑顔と元気を!

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2022年 秋号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取 2丁目 1-3 TEL&FAX 022-245-7245
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

この度、第3回定例会等での議会質問や調査活動等のご報告として「さとう和子スマイル通信2022年秋号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いです。今議会の令和3年度決算質疑では、児童の急増に伴い生田小学校区の児童館整備を求める声を届け、地元地域からの要望書提出や新年度予算要望にも盛り込み実現に向け取り組んでおります。

これからも、市民の付託にお応えできるよう調査を重ねながら、市政や地域の課題解決のために力を尽くしてまいります。

2022年12月吉日 仙台市議会議員 さとう和子



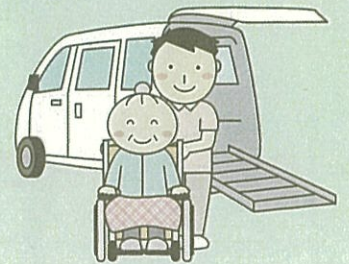
令和5年度 仙台市予算及び制度改正 に係る要望書提出!

11月2日、公明党仙台市議団は郡市長に最重点要望、
①ポストコロナ、ウィズコロナの基盤構築②復興の推進
③いじめ・不登校・虐待防止対策の推進をはじめ、重点要望、
地域要望を合わせて18分野611項目にわたり要望しました。

小さな声が公明党のネットワークで早期実現! 介護タクシー事業者へ支援が届きました!



6月24日、介護タクシー事業者の方から、「コロナ禍や原油高騰の影響を受けているが、補助金の対象はバスやタクシーのみで、これまで一度も支援がない」と切実な声が寄せられました。すぐさま議会開会中の公明党県議団に伝え、6月29日の予算特別委員会で遠藤のぶゆき県議が訴えたところ、村井県知事の前向きな答弁があり、第3回定例会の補正予算案に盛り込まれ、1事業者あたり5万円に加え1台あたり2万円の支援が実現しました。



新生児誕生のお祝いがカタチになりました! 「杜っ子のびすくプレゼント」が実現!



仙台市は、今年4月1日以降に生まれたお子様のご家庭に3万円分のカタログギフトを贈ることになりました。我が会派では、長年、ブックスタートなどお子様の誕生お祝いを求めてきました。メニューには、育児用品、温泉宿泊券はじめ絵本や産後の家事育児サポートをしてくれる産後ドゥーラの利用券など約800点。楽しく選んでいただきたいと思います。

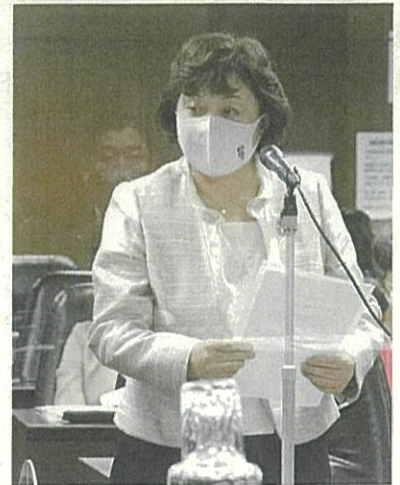
◆◆ 決算等審査特別委員会 ◆◆

(令和4年9月21日第一分科会・10月3日全体会)

◆ 生出小学校区の児童館について、学校敷地内にプレハブ建設を求めました！

Q: 地域の長年の念願であった生出小学校区の児童館は、生出市民センター・保健センター等の老朽化に伴い、複合化施設として新設され令和9年度完成予定であることが示され大変評価している。しかし、近年の急激な児童数の増加から、建設まで5年近くの対応を早急に検討していただきたい。

A: (子供未来局長答弁) 色々連携させていただきながら、来年度の予算要求に向けて取り組んでまいりたい。
(財政局長答弁) よく子供未来局と相談しながら検討してまいりたい。



◆ 今年度から積極的接種勧奨となった子宮頸がんワクチンについて、専門家による動画活用等の周知強化、広域接種や子宮頸がん予防効果が約90%といわれる9価ワクチンの定期接種を国に求めることを訴えました！

◆ その他の主な質問項目

- ・不育症治療費助成
- ・グリーフケア(流産や死産等を含め病気や事故で子どもを亡くした家族の悲しみを癒すこと)の専門相談窓口の設置、国の手引きを活用し職員の研修会の実施や人材育成
- ・近年のネットギャンブルを含むギャンブル依存症の周知強化、相談体制の充実、民間団体との連携強化、予防教育
- ・女性デジタル人材育成の推進
- ・困難を抱える女性の支援
- ・男性トイレ内にサニタリーボックス設置

こちらから
第一分科会の動画が
ご覧になれます



◆ 第一分科会では副会長を務めました。

◆ 第128号議案 令和4年度仙台市一般会計補正予算(第7号) 追加議案について会派を代表して質疑 (10月4日)

- ・住民税非課税世帯等への電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金
- ・来年開催(5月12日~14日)決定したG7仙台科学技術大臣会合開催準備に要する経費等



◆◆都市整備建設委員会◆◆

(8月19日)

- 交通局における各種資産活用の取組
- 令和4年7月25日の太白区日本平の市道で発生した下水道管の破損による陥没事故
- 八木山動物公園の休園日の変更
- 「マンション管理適正化推進計画」中間案

◆◆市民教育委員会◆◆

(9月16日・10月21日)

- 「ご遺族サポート窓口」の全区開設
- 「(仮称)学校教育情報化推進計画」中間案
- 教育機会確保法の周知徹底
- 小学校におけるバス活用の状況と安全対策
- 火薬類の規制事務
- 「確かな学力育成プラン2023」中間案
- 「特別支援教育推進プラン2023」中間案について、通級指導教室の整備と巡回型の推進、読み書きが苦手な児童生徒に学習支援である「デイジー教科書」のさらなる活用推進(今年度は59名が使用)希望する聴覚障がいの児童生徒、教員にコミュニケーションのツールである「UDトーク」の活用推進



NPO法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク発行のリーフレットより

通学路の安全対策に取り組んでいます！

保護者や地域の方からご要望が多く寄せられており、学校現場での状況も確認し横山のぼる県議と連携して動いています。生出小学校については、8月4日に実施した通学路交通安全合同点検に参加。学校、PTAをはじめ関係機関の皆様と危険箇所等を情報共有し対策を協議。その結果、保護者が要望していたルートが新しい通学路として10月13日から通行できるようになり、路面標示等の整備についても11月3日から工事の一部が終了しています。



「選択的夫婦別姓制度」についての勉強会

11月2日、公明党仙台市議団の鎌田城行幹事長が各会派に呼びかけ、当事者である選択的夫婦別姓・全国陳情アクション宮城県支部の栢野希望さんと真野美沙子さんを迎えて勉強会を開催。職業や学業、日常生活など様々な場面で不便・不利益が生じている現状を伺いました。



職業や学業、日常生活など様々な場面で不便・不利益が生じている現状を伺いました。

視察・活動

次世代放射光施設「ナノテラス」の会派視察

世界最先端の研究施設が、東北大学青葉山新キャンパス内に建設中で2024年度本格運用開始予定(8月22日)



郡市長に緊急要望書提出!

9月9日、公明党仙台市議団は「マイナンバーカードの周知と申請支援の徹底を求める」「青葉山交流広場を中心とする文化・復興・まちづくりに関する」要望を行ない、9月20日には、一般社団法人全国介護事業者連盟東北支部の「物価高騰に対する事業支援の要望書」提出に同席させていただきました。



生田地区地域交通「おいでもん号」出発式参加



長年、地元地域の皆様が交通課題の解決のために検討を重ね試験運行がスタートしました。持続可能な地域の足として定着できるよう取り組んでまいります。(10月3日)

郡市長への図書贈呈式

10月27日、(株)富士テクニカルコーポレーション様より未来を担う子どもたちとに仙台市立小学校118校に本が寄贈され、鈴木ひろやす市議とともに同席させていただきました。



仙台市・川崎町広域行政連絡協議会の現地視察

国道286号バイパス(仙台市・南赤石工区、川崎町・支倉道路改良)整備事業の進捗状況(10月27日)



「みやぎ食と健康の未来セミナー」参加

東北大学教授の川島隆太氏「スマート・エイジング」、竇澤篤氏「高血圧予防のナトカリチャレンジ」、中澤徹氏「目から始まる未来の健康づくり」、仙台放送と共同開発した「運転技能向上トレーニング・アプリ」「緑内障の早期発見に寄与するゲームアプリ」の講演ほか(8月6日)

「登校拒否・不登校を考える夏の全国大会2022」参加

「大丈夫よ!不登校~多様な学び・生き方に向かって~」と題して尾木直樹氏講演ほか(8月21日・気仙沼市) 9月10日には、「不登校等に関する」TDU・雫川大学代表 朝倉景樹氏のオンライン聴講

こども食堂活動支援に関する要望書提出!

8月25日、宮城野子ども食堂の皆様が郡市長に「こども食堂活動に係る仙台市施設利用料の減免とこども食堂助成制度の継続及び申請手続き等の簡略化についての要望」を行ない、公明党仙台市議団も同席させていただきました。

「女性の視点で防災・災害復興に取り組む「震災と女性」調査をふまえて」NPO法人イコールネット仙台 宗片恵美子常任理事のオンライン聴講(9月3日)

旗立緑地(山田北前町)既設法枠補強工事概要説明会参加(9月10日)

令和4年度太白区総合防災訓練参加

今年度から運用開始した災害VR(VRゴーグルで見る映像で疑似体験)等の訓練を実施

(10月15日・長町小学校)

南部発達相談支援センター(南部アーチル)会派視察

相談件数の急増に伴い相談支援等の現状について調査

(10月26日)